

まちづくりニュース 岩西校区 Vol.4 2025.12

第4回まちづくり勉強会を開催しました。

豊橋市 都市計画部 都市計画課・区画整理課

皆様がお住まいの地域は、昭和30年に土地区画整理事業の計画区域とする都市計画決定が行われましたが、事業化への機運が高まらないまま約70年が経過しています。この状態のまま、都市計画法による建築制限がかかり続けることは、本市としては、望ましいとは言えず、かつ地区全体での土地区画整理は非常に難しいと考えております。また、アンケート調査の結果では、現状の都市基盤施設に対して不満を感じる意見が多くありました。そのようなことから住民の皆さんとともに今後のまちづくりについて検討する勉強会を開催しております。

第4回まちづくり勉強会開催内容をニュースとしてまとめましたので、ぜひご一読ください。

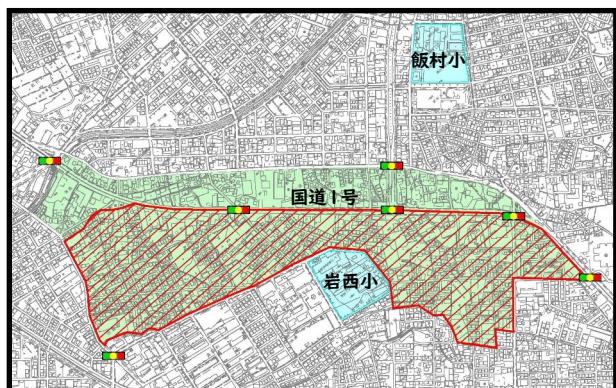
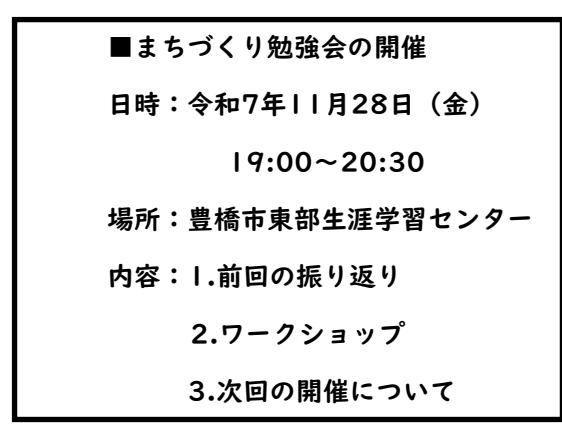


勉強会の様子

当日は、前回の勉強会の振り返りとして、都市基盤施設に関するまちづくりの手法について意見交換した内容を参加者全員で確認しました。

今回のワークショップでは、都市基盤施設から見た地区の現状と勉強会の意見を踏まえて整理されたまちづくりプラン検討案について意見交換を行い、共有しました。

次ページからは、まちづくりプラン検討案の説明と、その検討案に対して挙げられた主な意見をまとめました。



■ : 都市計画決定範囲
■ : 勉強会対象範囲

勉強会当日の資料は、豊橋市役所のホームページで公開しております。スマートフォンで右の二次元コードを読み込んでいただくことで簡単にアクセスできます。

また、ホームページの『サイト内検索』を利用して、『岩西校区まちづくり勉強会』で検索することでもご覧いただけます。



◎まちづくりプラン検討案とは

まちづくりプラン検討案の作成にあたって、道路や公園及び防災性の現状からみた地区の課題と、これまでの勉強会で皆様からいただいた意見をもとに、「交通環境の改善」と「防災性・生活環境の向上」をまちづくりの目標としました。その目標に向けて、まちづくりの課題を解消する手法や路線、エリアを地図にとりまとめ、まちづくりプラン検討案としました。

今後、検討案について出された意見等を踏まえて、まちづくりプラン（案）としてとりまとめます。

【都市基盤施設に関する 地区の現状から見た課題】

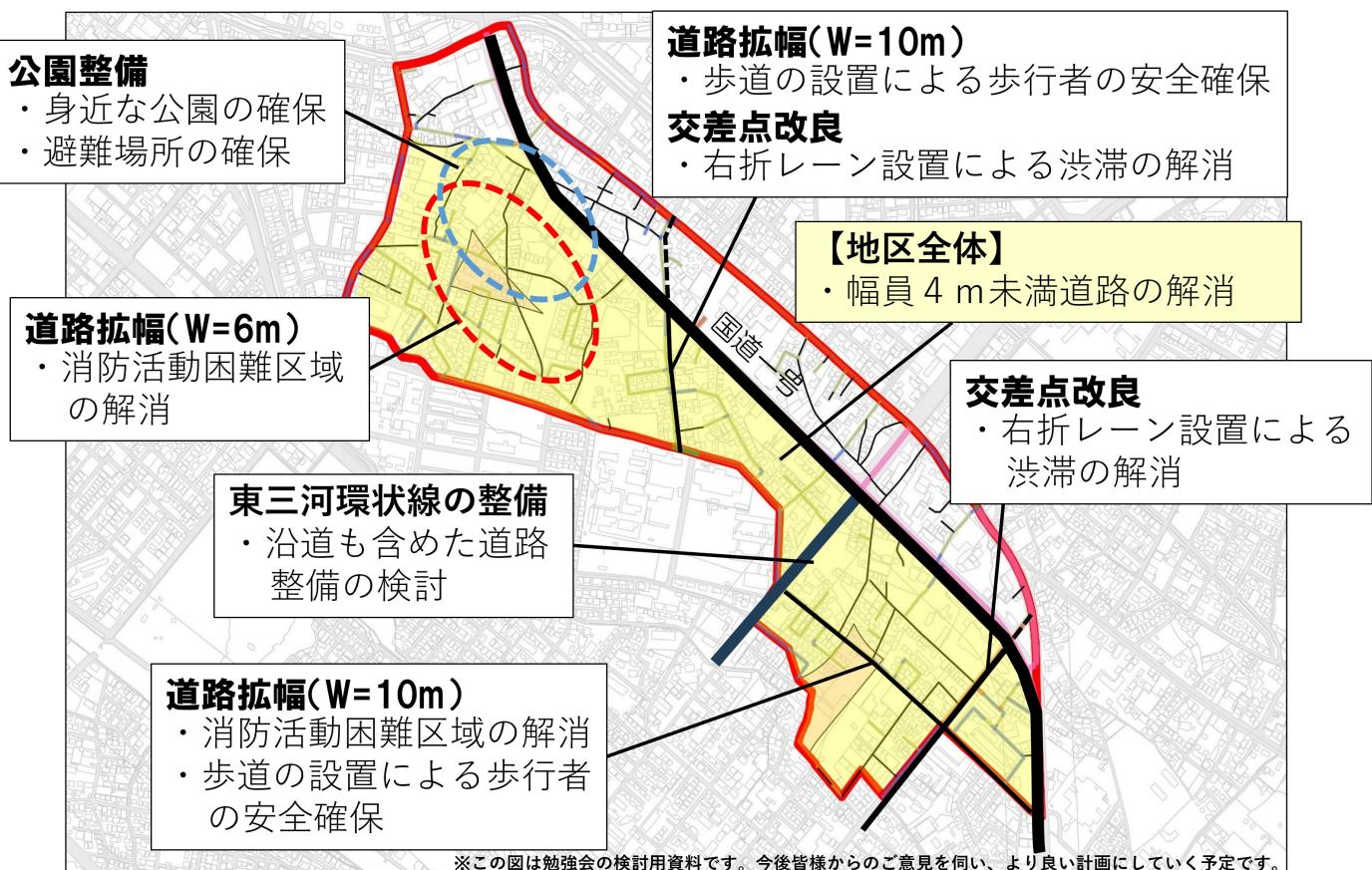
- 幅員4m未満道路の解消
- 公園の確保
- 消防活動困難区域の解消、避難路・避難場所の確保

【これまでの勉強会の意見】

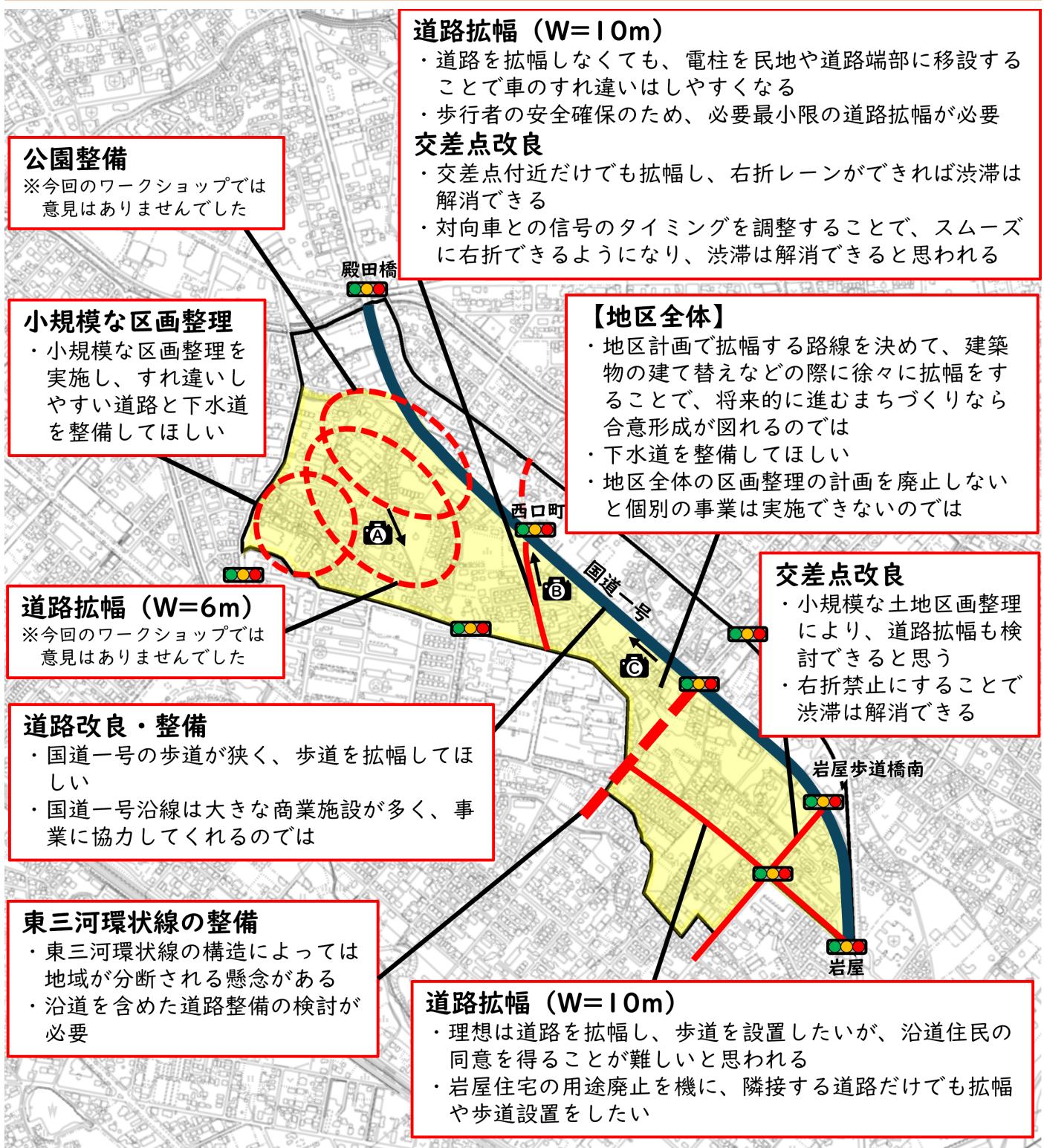
- 交通量の多い道路において、歩行者の安全確保や速度抑制、渋滞解消に関する意見
- 住宅が密集して狭く入り組んだ道路が多いエリアにおいて、円滑な緊急車両の通行確保に関する意見

交通環境の改善と防災性・生活環境の向上

まちづくりプラン検討案



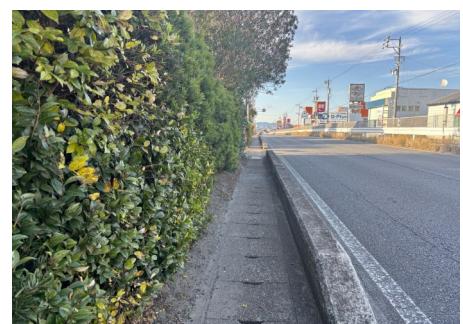
◎まちづくりプラン検討案に対する意見



A : 消防活動困難区域となっている箇所



B : 渋滞が発生する箇所



C : 国道一号 歩道が狭い箇所

◎総括

今回のワークショップでは、まちづくりプラン検討案に対して様々な意見をいただきました。

道路拡幅については、国道一号の歩道拡幅や渋滞する交差点付近の部分的な拡幅、電柱を道路端部もしくは民地へ移設などの意見が挙げられました。

さらに、地区計画により拡幅する路線を決めて、将来建て替えなどの際に徐々に進むまちづくりや小規模な区画整理による比較的短い期間で進むまちづくり、地区全体で下水道の整備という意見も挙げられました。一方で、沿道住民の合意形成の難しさなどの問題点についても意見が挙げられました。



ワークショップの様子

◎次回のまちづくり勉強会について



これまで4回にわたり実施してきたまちづくり勉強会は、次回が最終回となります。第5回まちづくり勉強会では、これまでのワークショップでの意見等をもとに、最終的に勉強会でのまちづくりプラン（案）としてとりまとめます。また、地区全体での土地区画整理は非常に難しいという現状から都市計画決定の見直しを行った際、地元にもたらす影響を他都市の各事例を踏まえながら説明します。

第5回まちづくり勉強会の開催について

(日時)

令和8年2月以降、19時～20時30分を予定

(日程が決まりましたらご案内します)

(場所)

豊橋市東部生涯学習センター 第一和室（予定）